






ご使用前に必ずお読み下さい

LASIK / Intra-LASIK手術後の内服薬と点眼液

種別	形状	薬品名	作用	副作用
内服薬	 (1)	セフトキシムプロキセチル〈100mg〉	抗菌作用 感染予防	発疹・下痢 腹痛・胃部不快感
		使用方法 1回1錠 1日2回(朝・夕)、食後5日間で内服して下さい。		
	 (2)	ボルタレン〈25mg〉	鎮痛作用	食欲不振・悪心 腹痛・下痢 眠気・発疹
		使用方法 なるべく空腹時を避け、痛い時のみ1回1錠内服して下さい。次に服用する時は、8時間以上間隔をあけて下さい。ただし、服用後1時間経過しても痛みが治まらない場合は、さらに1錠服用して下さい。		
点眼液	 ①	ベガモックス点眼液	抗菌作用 感染予防	
		使用方法 1日5回(3~4時間毎)1滴ずつ、医師の指示があるまで続けて下さい。		
	 ②	DMゾロン点眼液	抗炎症作用	
		使用方法 1時間毎に1滴ずつ、翌日の診察まで続けて下さい。 それ以降は1日5回(3~4時間毎)1滴ずつ、医師の指示があるまで続けて下さい。		
 ③ <small>※使い終わりましたらお切り替え下さい。</small>	ヒアレインミニ点眼液	乾燥予防 角膜保護		
	使用方法 最低30分から1時間毎に1滴ずつ、翌日の診察まで続けて下さい。 翌日の診察後は変更の指示があるまで、1時間毎に続けて下さい。 また、乾燥したり異物感のある時は使用回数を増やして下さい。 ※キャップはひねり上げて開封して下さい。その際にフチにプラスチックの破片が残っていることがありますので、1滴落としてから使用して下さい。 ※一度開封したものは再使用しないで下さい。			
 ④	ヒアロンサン点眼液	乾燥予防 角膜保護		
使用方法 ヒアレインミニ点眼液が使い終わりましたら、1日5回(3~4時間毎)1滴ずつ、医師の指示があるまで続けて下さい。				

《注意事項》

- ※ 1 就寝直前の点眼は避けて下さい。
- ※ 2 点眼薬は、基本的には①→②→③(④)の順で使用して下さい。それぞれの使用間隔は最低5分~10分あけて下さい。
- ※ 3 点眼は目の周り(眉毛から下~ほほ骨の上)に触れないで行って下さい。困難な場合は、目頭に点眼し瞬きをして下さい。
- ※ 4 点眼は医師の指示があるまで必ず続けて下さい。